

資産と費用の区分誤り

対象受 検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容																												
富田林 土木事 務所	<p>令和3年度の財務諸表（貸借対照表）において、下記の仕訳の内容を確認したところ、資産として計上すべきものが費用として処理されていた。また、建設仮勘定として計上すべきものが4件含まれていた。</p> <table border="1" data-bbox="353 590 1350 743"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>契約名称</th> <th>金額</th> <th>資産計上すべき金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>主要地方道大阪中央環状線外道路照明灯更新工事</td> <td>54,013,300円</td> <td>49,918,278円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="353 821 1350 1312"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>契約名称</th> <th>金額</th> <th>建設仮勘定に計上すべき金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>一般国道309号外道路照明柱更新工事</td> <td>22,900,000円</td> <td>18,549,719円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>一般府道大阪羽曳野線（八尾富田林線）道路詳細設計委託</td> <td>3,720,000円</td> <td>3,720,000円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>都市計画道路堺港大堀線道路詳細設計委託</td> <td>2,170,000円</td> <td>2,170,000円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>大和川水系石見川第六支溪砂防是堰堤管理用道路詳細設計委託</td> <td>177,800円</td> <td>177,800円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	契約名称	金額	資産計上すべき金額	令和3年度	主要地方道大阪中央環状線外道路照明灯更新工事	54,013,300円	49,918,278円	年度	契約名称	金額	建設仮勘定に計上すべき金額	令和3年度	一般国道309号外道路照明柱更新工事	22,900,000円	18,549,719円	令和3年度	一般府道大阪羽曳野線（八尾富田林線）道路詳細設計委託	3,720,000円	3,720,000円	令和3年度	都市計画道路堺港大堀線道路詳細設計委託	2,170,000円	2,170,000円	令和3年度	大和川水系石見川第六支溪砂防是堰堤管理用道路詳細設計委託	177,800円	177,800円	<p>検出事項について、速やかに是正措置を講じるとともに、原因を確認し、所属のチェック体制を強化する等、再発防止に向け必要な措置を講じられたい。</p> <p>【大阪府公有財産台帳等処理要領】 別表4 固定資産計上基準表 (固定資産計上の基本方針)</p> <ol style="list-style-type: none"> 取得時点での取引価格（購入代価等）だけではなく、その財産を取得するために要した付随的支出（詳細設計費など）も含めて資産として計上する。 取得後に、当該資産の価値を高め、又はその耐久性を増すことに要した支出は資産として計上する。なお、この場合における付随的支出についても前項の規定を準用する。 <p>【建設仮勘定取扱要領】 (建設仮勘定の計上)</p> <p>第3条 建設仮勘定に計上する対象資産は、作成基準第15条第1号アに規定する有形固定資産（土地を除く。）、同条第2号アに規定する有形固定資産（土地を除く。）及び同条第6号に規定するソフトウェアとする。</p> <p>2 建設仮勘定に計上する金額は、公有財産要領別表4「固定資産計上基準表」に基づき、取得に要する価額及び付随的支出を計上しなければならない。</p> <p>第4条 建設仮勘定は、公有財産要領第4条及び第5条に規定する取得年月日又は異動年月日をもって精算しなければならない。</p> <p>2 前項に規定する精算と併せて、本資産勘定の額と同額の財産を公有財産台帳に登録しなければならない。</p> <p>(参考) 建設仮勘定の精算処理について 「新公会計制度マニュアル」第一章 新公会計制度の概要、2 新公会計制度特有の会計処理 5 建設仮勘定 より</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 建設仮勘定は、建設中の固定資産の取得に要した費用について、その施設等が完成し、引き渡しを受けるまでの間、又は供用が開始されるまでの間において一時的にプールするための勘定です。新規取得、改修にかかわらず、その資産価値の上昇を伴う工事等で公有財産台帳等に登録されるものが対象となります。 ○ 工事が完了して、供用開始となった時点で固定資産台帳（公有財産システム）への記録を行います。併せて、財務会計システムで建物、工作物など整理すべき勘定への精算処理を行うことで、本勘定への振替が行われます。 ○ 一部、または全部が費用であるにもかかわらず建設仮勘定に計上している場合、精算登録において費用へ変更することはできませんので、建設仮勘定に計上している金額を複式情報訂正した後に、改めて精算登録を行います。 	<p>資産として計上すべきものについては、財務会計システムにより速やかに修正した。</p> <p>建設仮勘定として計上すべきものについては、供用開始時に資産として計上し、公有財産台帳の登録を行った。</p> <p>過年度の費用から建設仮勘定への修正については、令和5年3月30日付けで修正登録が完了し、本資産勘定への精算を行った。</p> <p>今回の検出事項は、業務担当者及び支出担当者の理解・認識不足により、費用として計上したものである。</p> <p>今後は、業務担当者及び支出担当者が建設仮勘定の処理方法等について正しく理解の上、適正な事務処理を行う。</p>
年度	契約名称	金額	資産計上すべき金額																												
令和3年度	主要地方道大阪中央環状線外道路照明灯更新工事	54,013,300円	49,918,278円																												
年度	契約名称	金額	建設仮勘定に計上すべき金額																												
令和3年度	一般国道309号外道路照明柱更新工事	22,900,000円	18,549,719円																												
令和3年度	一般府道大阪羽曳野線（八尾富田林線）道路詳細設計委託	3,720,000円	3,720,000円																												
令和3年度	都市計画道路堺港大堀線道路詳細設計委託	2,170,000円	2,170,000円																												
令和3年度	大和川水系石見川第六支溪砂防是堰堤管理用道路詳細設計委託	177,800円	177,800円																												

監査（検査）実施年月日（委員：令和一年一月一日、事務局：令和4年11月16日）